

福知山市動物園指定管理者募集要項

福知山市動物園の管理運営業務を効果的かつ効率的に実施するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項及び福知山市都市公園条例（昭和41年4月1日条例第2号、以下「条例」という。）第2条の2の規定に基づき、以下のとおり指定管理者の候補者を募集します。

1 公募する施設の概要等

(1) 名 称 福知山市動物園

(2) 所在地 福知山市字猪崎377番地の1ほか

(3) 対象施設

福知山市動物園 敷地面積 10,250㎡

昭和53年5月開園（動物園拡張：平成28年1月完成）

(4) 主な修繕履歴

令和4年度 受水槽更新工事

令和6年度 便所新築工事

(5) 施設の利用状況（令和6年度）

ア 利用者数の実績

動物園利用者数 61,167人（大40,584人 小20,583人）

イ 収支の状況

指定管理料 18,950,000円

利用料金 11,088,760円

収入計 30,038,760円

支出計 37,764,622円

2 管理運営の基本方針

(1) 専門的施設を有効に活用することにより市民の教養、レクリエーション活動の場を提供し自らの創意工夫により魅力ある事業を企画・実施し市民の相互交流、余暇活動及び研修の場を提供すること。また、事業の効率化を図り安全で快適な環境づくりを目指し市民に憩いと安らぎを与える場を提供すること。

(2) 公平な運営を行うこととし、特定の個人及び団体等に有利あるいは不利になる運営をしないこと。

(3) 利用者の意見・要望を管理運営に反映させ、利用者サービスの向上に努めること。

(4) 利用者増に向けて現利用者だけでなく、より多くの市民の方々と一緒に考え、工夫する市民参加型の取組みを推進すること。

(5) 個人情報の保護を徹底すること。

- (6) 施設の特性を十分に理解し、事業者の専門能力を発揮すること。

3 指定管理者が行う管理の基準

管理運営を行うにあたっての基本的事項は次のとおりです。

(1) 開館日

条例第6条の2第3項別表第2の規定に基づき、次に掲げる休館日を除いた期間とします。ただし、指定管理者は、市長の承認を得て臨時に休業日を変更し、又は休業日を設けることができます。

毎週水曜日（この日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「法」という。）に規定する休日と重なる場合は、その週の木曜日（その日が法に規定する休日と重なる場合は、その翌日））及び12月28日から翌年1月1日まで

(2) 利用時間

条例第6条の2第3項別表第2の規定に基づき午前9時から午後5時までとします。

ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更することができます。

(3) 個人情報の取扱い

指定管理者は、管理運営を通じて取得した個人に関する情報を保護するため、別途締結する協定で定める措置を講ずる必要があります。

(4) 関係法令等の遵守

指定管理者は、動物園の管理運営を行うにあたっては、関係法令、関係条例等を遵守する必要があります。（都市公園法、消防法、労働安全衛生法等）

(5) その他

本市が推進する公共施設マネジメントにより、施設の統廃合や管理方法の見直しを行うことがあります。

4 指定管理者が行う業務の範囲等

(1) 業務の範囲

業務の範囲については、次に掲げる業務及び別添「福知山市動物園指定管理者仕様書」のとおりとします。

なお、部分的な業務の委託については、あらかじめ市の承認を得た上で、他の事業者へ委託できるものとします。

ア 施設の使用の許可に関する業務

イ 施設の利用料金の徴収に関する業務

ウ 適正な事務遂行に関する業務

エ 施設の管理運営に関する業務

オ その他市又は指定管理者が必要と認める業務

(2) 指定管理者と福知山市の責任分担

指定管理者と市の責任分担は、別添「福知山市動物園リスク分担表」のとおりとします。ただし、同表に定めのない事項については、指定管理者と市が協議して定めることとします。

なお、施設にかかる修繕については、原則、比較的大規模なものは市、小規模なものは指定管理者とし、その都度、市と指定管理者で協議します。

ア 備品修繕・・・1件50万円未満は指定管理者、それ以上は市と協議による

イ 施設修繕・・・1件50万円未満は指定管理者、それ以上は市と協議による

ウ 事故・災害等による施設等の修繕・・・事案による

エ 市有施設の火災保険加入・・・・・・・・福知山市

オ 施設利用者の被災に対する責任・・・事案による

カ 利用者に係る保険の加入・・・・・・・・指定管理者

※ 指定管理者の責任に関する事項

指定管理者の故意・過失、協定書・契約書等に定められた管理を怠ったことによる毀損・滅失は、金額の多寡に関わらず指定管理者が購入、修繕を行うこととします。

(3) 自主事業に関すること

指定管理者の自主的に計画した「自主事業」については、指定管理者の収益とします。指定管理者の収益に対するインセンティブを高めることで、指定管理者の積極的な事業運営、財務改善につながります。ひいては、施設のサービスが向上することにより、施設の魅力度アップも図れます。自主事業については、施設の目的や魅力を生かせるものを企画し実施するものとします。

5 指定管理者の指定期間

指定期間は、令和8年4月1日～令和13年3月31日の5年間です。ただし、本市が推進する公共施設マネジメントにより、上記期間を変更する場合があります。この期間は、議会議決後、正式に指定期間となります。

6 利用料金収入

福知山市動物園を使用する者が納付する利用料金は、指定管理者の収入となります。

また、この利用料の金額は、条例で定める額の範囲内において、市長の承認を受けて指定管理者が定めます。

なお、利用料金の限度額について、別表のとおり改正しました。

別表

1 改正の内容

福知山市動物園の利用料金の区分及び限度額を次のように改めるとともに、義務教育就学前の者の入園料を無料とすることとした。

区分	小学生及び中学生	大人
入園料	1 3 0 円(改正前：1 2 0 円)	2 5 0 円(改正前：2 3 0 円)
共通入場料	4 4 0 円(改正前：4 0 0 円)	8 9 0 円(改正前：8 1 0 円)

2 施行期日

令和 8 年 4 月 1 日から施行

7 指定管理料

福知山市動物園の業務にかかるすべての経費は、利用料金収入及び福知山市が支払う指定管理料をもって充てるものとします。

福知山市が支払う指定管理料は、「4 指定管理者が行う業務の範囲等」で示した福知山市動物園の管理運営に要する経費から利用料金収入の見込み額を差し引いた額を、毎年度の予算の範囲内において、指定管理者に指定管理料として支払います。

指定管理者候補者を選定する際の判断基準とするため、市があらかじめ設定した指定管理料限度額を基準に指定管理料の提案額に基づき決定し、支払方法等は、協議の上、年度ごとに協定で定めることとします。

(福知山市動物園指定管理料の限度額(消費税及び地方消費税を含む)は年間 3 1, 4 9 8, 9 1 8 円×5 年間とします)

8 利益の一部納付

自主事業を除く指定管理業務の中で、1 年の総収入から総支出を差し引いた時、一定以上の利益が発生するものについては、その一部を市へ納付するものとします。(総収入の 2 0 % を超えた利益分について市へ 2 分の 1 納付する)。しかし、赤字が生じた場合、赤字分の補填は行わないものとします。その納付方法については協定で定めることとします。

9 応募者の資格等

(1) 応募者の資格

応募者の資格は、指定期間中、施設を安全かつ円滑に管理運営できる法人又はその他の団体であって、次のいずれにも該当しないものとします。

ア 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 4 の規定に該当するもの

イ 福知山市から指名停止措置を受けているもの

ウ 市税、法人税、消費税等を滞納しているもの

- エ 会社更生法(平成14年法律第154号)、民事再生法(平成11年法律第225号)等による手続きを行っているもの
- オ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に規定する暴力団及びその利益となる活動を行うもの
- カ 指定管理者の責に帰すべき事由により、2年以内に指定の取消を受けたもの
- キ 2年以内に労働基準監督署から是正勧告を受けたもの(仮に受けた場合には、必要な措置の実施について労働基準監督署に報告済みである場合を除く)
- ク 当該施設の管理運営に不可欠な資格等を有していないもの

(2) 応募者の形態

- ア 複数の団体がグループ(共同事業体)(以下「グループ」という。)を構成して応募する場合(以下「グループ応募」という。)は、代表団体を定めてください。この場合、代表団体は、福知山市内に主たる事務所を置く又は置こうとする法人その他の団体で、グループにおける責任割合が最大であることが必要です。
- イ グループは応募時にグループ構成や役割分担、代表者への委任等を定めたグループの協定書の写しの提出が必要です。
- ウ 指定管理者の候補者が新たに法人を設立する場合には、指定管理者の候補者の選定後に当該法人の登記事項証明書(又は登記簿謄本)又は法務局登記官の受領証を提出してください。

(3) 応募の制限

- ア 応募1団体又はグループにつき、申請は1件とします。
- イ 単独で応募した団体はグループ応募の構成員となること及びグループ応募の構成員である団体が他のグループ応募の構成員となることは、できません。

(4) 応募書類

下記の書類を提出してください。提出書類は、A4サイズ縦長、横書きとします。

- ア 指定管理者指定申請書(様式1)
 - イ グループ構成員表(様式2)(グループ応募の場合のみ必要)
 - ウ 事業計画書
 - (ア) 管理運営に当たっての基本方針(様式3-1)
 - (イ) 指定期間中の収支計画に関する事項(様式3-2)
 - (ウ) 管理運営の内容に関する事項(様式3-3・4・5・6)
 - (エ) 収支計画書(様式4)
 - (オ) 実施体制表(様式5)
 - (カ) グループ応募の場合における各団体の役割及び責任分担に関する事項(様式6)
 - (キ) 団体の概要(様式7)
- 各項目について、条例、規則及び本要項並びに別添「福知山市動物園指定管

理者仕様書」等を参照のうえ、作成・提出してください。市が定める評価指標及び目標値を達成するための取り組みを具体的に記載してください。

(5) 附属書類

- ア グループの協定書の写し（グループ構成や役割分担、代表者への委任等を定めたもの）（グループ応募の場合のみ必要）
- イ 定款又は寄附行為（法人以外の団体にあつてはこれに類するもの）
- ウ 法人の登記事項証明書又は登記簿謄本及び印鑑証明書（申請日の3か月以内に取り得たもの）
- エ 役員の名簿
- オ 事業（営業）報告書（直近のもの）
申請者の活動等に関する実績及び実施計画の内容が分かるもの
- カ 貸借対照表、損益計算書（又は収支計算書）並びに最近の予算及び決算等経営の規模及び状況が分かるもの（直近3年間）
- キ 市税及び法人税の納税証明書並びに消費税の滞納がない証明書（直近3年間）
- ク その他市長が必要と認める書類

(6) 提出部数15部（正本1部及び副本14部）

(7) 留意事項

- ア 必要に応じ、追加資料の提出をお願いすることがあります。
- イ グループ応募の場合には、構成員ごとに（5）の附属書類を作成してください。
- ウ 提出された書類に虚偽又は不正があった場合は失格とします。
- エ 提出された書類の内容を変更することはできません。
- オ 提出された書類は返却しません。
- カ 応募に要する費用は、申請者の負担とします。
- キ 指定申請書提出後に辞退する場合は、辞退届（様式8）を提出してください。
- ク 提出された応募書類は、福知山市情報公開条例に基づく情報公開の請求により開示する場合があります。

10 応募の手続き

(1) 応募書類の提出方法

応募書類の提出は持参又は郵送（ただし、配達記録の残る方法とする）とします。

(2) 応募書類の提出場所

福知山市 建設交通部 都市・交通課 公園整備係

〒620-8501 福知山市字内記13番地の1

電話 0773-24-7052 FAX 0773-23-6537

E-mail toshikotsu@city.fukuchiyama.lg.jp

(3) 応募期間

令和7年9月25日（木）～令和7年10月24日（金）

（4）説明会

日時：令和7年10月2日（木） 午後3時00分から

場所：三段池公園総合体育館

※資料の準備がありますので応募予定者は、令和7年10月1日（水）午後3時00分までに福知山市 建設交通部 都市・交通課に連絡をお願いします。

（5）留意事項

ア 応募書類の窓口受付時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分までとします。

イ 募集に関する質問は、質問書（様式9）により行ってください。郵送、ファックス、メールも可とします。なお、電話、口頭による質問は受け付けません。

1.1 指定管理者の候補者の選定

（1）応募者の審査は、福知山市が設置する指定管理者選定等委員会が、規則で定める選定の基準に照らし、事業計画書等の内容により、本要項、及び次に掲げる事項を考慮して、総合的に判断します（別添の福知山市動物園指定管理者候補者選定基準を参照）。

ア 施設の適切な維持管理を図ることができるものであること

（ア） 魅力ある施設運営を目指すための運営方針・サービス提供・効率的な管理

イ 公の施設の効用を最大限に発揮し、経費の縮減が図られること

（ア） 管理に係る経費の縮減

（イ） 施設の効用の最大限の発揮

（ウ） 使用者の平等な利用の確保

（エ） 施設の適切な維持及び管理

（オ） 施設の安全管理

ウ 公の施設の管理を行う安定した人員、資産その他の経営の規模及び能力を有すること

（ア） 人員・資産

（イ） 団体概要

（ウ） その他の経営規模及び能力

（2）審査は、提出された事業計画書等に基づき申請者へのヒアリングを行った後、審査を行います。審査の結果は、選定後に文書で通知します。

1.2 指定管理者の候補者選定後の手続等

（1）候補者との協議

候補者と管理運営の業務の細目について協議を行います。

市は必要に応じて候補者の提案に対し、提案内容の趣旨を変更しない範囲において

修正を求めることができることとし、候補者はこの求めに対し協議に応じなければなりません。

候補者と協議が整わない場合は、選定委員会において次点となった応募者を指定管理者の候補者として協議を行います。

(2) 指定管理者との協定締結

指定管理者の指定に関する事項について、議会で議決を経て指定管理者として指定するとともに、指定期間における基本的な事項を定めた「基本協定」及び年度ごと（4月1日から翌年3月31日まで）に締結する「年度協定」を締結します。

1.3 消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）に関して

令和5年10月1日導入の消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）において、指定管理者も適格請求書（インボイス）の発行事業者の登録が必要となります。また、適格請求書（インボイス）の発行に伴い、発行したインボイスの保存等の新たな事務も発生します。消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）の詳細は、国税庁ホームページの「インボイス制度」をご覧ください。

1.4 留意事項

- (1) 候補者については、議会議決後、市ホームページにより選定結果を公表します。また開示請求があった場合、応募書類及び議事概要を開示しますので、ご承知のうえ応募してください。
- (2) 指定管理者は、「福知山市の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例」第6条1項に従い、指定管理者の指定を取消されたり、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じられることがあります。したがって、指定管理者が指定管理者としての業務を開始する前においても、財務状況の悪化又は社会的信用を著しく損なう等により事業の履行が確実にないと認められるときは、指定管理者の指定を取消し、協定を締結しない又は協定を解除することがあります。
- (3) 指定管理者の指定を取り消し、協定の解除等を行った場合、指定管理者に対して違約金及び、損害賠償の請求を行います。

違約金等の詳細については、基本協定で定めます。